

まちづくりの基本目標についての考え方

私は、合併後におけるまちづくりの目標として、町民相互の融和と交流を図り、笑顔とぬくもりに満ちた「人」、「まち」、「産業」が元気で活力があり、営々と進化し続ける躍動感溢れるまちづくりを基本として取り組んで参ります。

そして未来を創造する子どもたちを大切に、熟年（高齢者）の知恵とパワーを活かすとともに、女性や若者をはじめ企業の皆さんが地域づくりに参加しやすい雰囲気醸成に努めながら、積極的に住民参加の促進を図ります。

以上これまで述べて参りました視点に立ち、安平町の将来に希望の持てるまちづくりの実現を目

指していくために、私は政策の柱として

1. 魅力あふれるまちづくり…（環境・うらおい創出）
2. 元気あふれるまちづくり…（産業の振興と創出）
3. 生きがいあるまちづくり…（生涯教育の推進）
4. 安心を大切にするまちづくり…（保健・福祉サービスの充実）
5. 信頼されるまちづくり…（情報公開・コミュニティ再編）

この5つの主要な政策を掲げさせていただきました。

いずれに致しましても、まちづくりの原点は町民の皆様であり、町民自らが町づくりに参画できるように、広く町民の意見・考えを聞く場を機会あるごとに設け、可能な限りそれらを政策に反映させ、住民と行政による協働のまちづくりを進めて参ります。

